

ID
氏名
年齢
科名 病棟

EPOCH 療法

3 週毎 コース予定

疾患名 悪性リンパ腫

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

		day1	day2	day3	day4	day5
ドキシソルビシン	10 mg/m ²	→	→	→	→	↓
オンコビン(ピンクリスチン)	0.4 mg/m ² (最高 0.5 mg)					
エトポシド	50 mg/m ²					
エンドキサン(シクロホスファミド)	750 mg/m ²					
プレドニン(プレドニゾン)	60 mg/m ²	↓	↓	↓	↓	↓

【注意】 * ドキシソルビシンの総投与量は 500 mg/m² を超えないこと

* エトポシドは溶解後結晶が析出するため用時 100 mg を輸液 250 mL 以上で溶解
(濃度 0.4 mg/mL 以下の濃度になるように)し、30~60 分で点滴静注するのが望ましい。また、
DEHP フリー点滴セット(フィルターなし)を使用する。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 1 抗がん薬投与 1 時間半前にアプレピタントカプセル(125 mg) 1C を内服

- ① グラニセトロン内服ゼリー(2 mg) 1 包 内服
② 生食 500 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
③ ドキシソルビシン + オンコビン + エトポシド + 生食 500 mL
持続点滴 24 時間(20 mL/時間)

day 2 - 4 アプレピタントカプセル(80 mg) 1C 1×朝 内服

- ① グラニセトロン内服ゼリー(2 mg) 1 包 内服
② 生食 500 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
③ ドキシソルビシン + オンコビン + エトポシド + 生食 500 mL
持続点滴 24 時間(20 mL/時間)

EPOCH 療法

day 5 アプレピタントカプセル(80 mg) 1C 1×朝 内服

- ① グラニセトロン内服ゼリー(2 mg) 1包 内服
 - ② 生食 100 mL で血管確保 維持(20 mL/時間)
 - ③ エンドキサン + 生食 100 mL 点滴静注 30分(200 mL/時間)
- ◎ 血管確保していた生食をエンドキサンと同時滴下 30分で点滴静注

day 1 - 5 プレドニン 内服

	コース目				
	day1	day2	day3	day4	day5
月日	/	/	/	/	/
ドキソルビシン オンコビン エトポシド 開始時刻	→	→	→	→	
エンドキサン 開始時刻					↓
確認					

	コース目				
	day1	day2	day3	day4	day5
月日	/	/	/	/	/
ドキソルビシン オンコビン エトポシド 開始時刻	→	→	→	→	
エンドキサン 開始時刻					↓
確認					

EPOCH 療法

	コース目				
	day1	day2	day3	day4	day5
月日	/	/	/	/	/
ドキソルビシン オンコビン エトポシド 開始時刻	→	→	→	→	
エンドキサン 開始時刻					↓
確認					

	コース目				
	day1	day2	day3	day4	day5
月日	/	/	/	/	/
ドキソルビシン オンコビン エトポシド 開始時刻	→	→	→	→	
エンドキサン 開始時刻					↓
確認					